




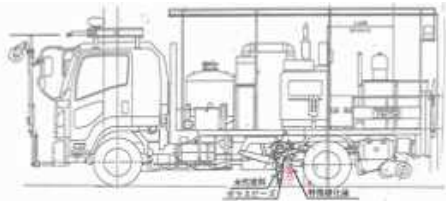

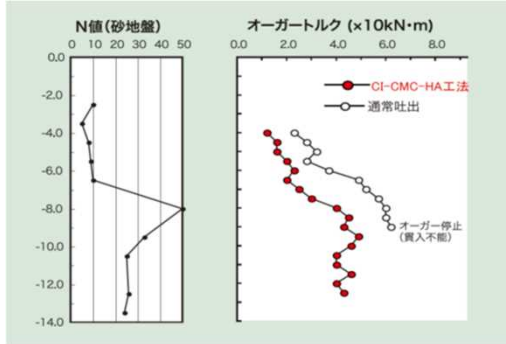
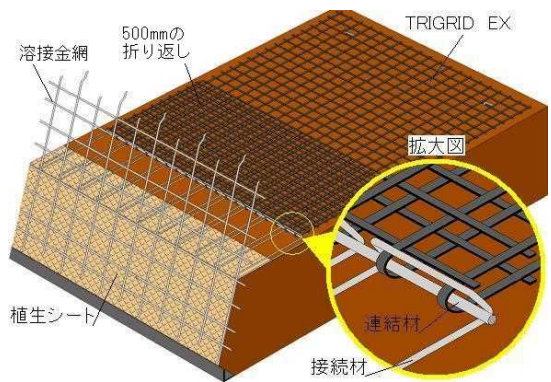


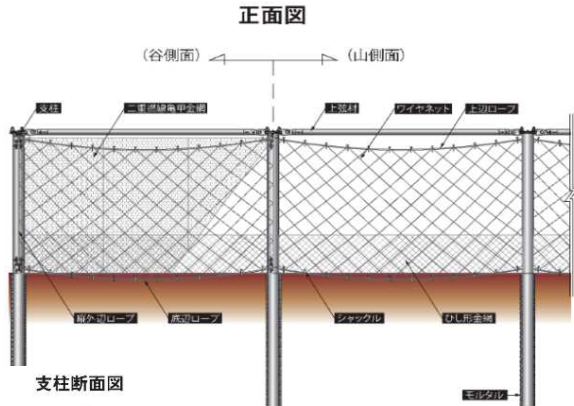



技術概要一覧(1)

令和2年度推奨技術	令和2年度準推奨技術	令和2年度準推奨技術
<p>QS-170005-VE</p>	<p>KT-160124-VE</p>	<p>QS-160049-VE</p>
<p>クマンツメ (アスファルト舗装版打替えに伴う 不陸整正切削除去器具)</p>	<p>ロードライン マーキュリー ドライサポート工法 (水性路面標示用塗料の乾燥を 著しく早める工法)</p>	<p>CI-CMC-HA工法 (硬質地盤に適応した大径・低変位の 深層混合処理工法)</p>
<p>橋梁舗装版の切削打替え工事に必要な二次切削が従来工法では精度が悪く剥ぎ残しに苦慮していた。本技術では、切削刃の材質変更と切削刃を湾曲版にし、取付ツースの改良を行った結果、綺麗に切削仕上げが可能になり剥ぎ残しが、ほぼゼロ%の施工に成功した。</p> <div data-bbox="49 874 331 1015">  </div> <div data-bbox="400 871 689 1015">  </div> <div data-bbox="49 1062 331 1254">  </div> <div data-bbox="400 1062 689 1254">  </div> <p>本技術クマンツメによる二次切削路面精度立会確認状況。突起、凹凸は確認できない。この上に防水(シート、塗膜)をし、舗装する。</p> <p>従来工法による二次切削路面精度立会確認状況。突起、凹凸などコンペイ糖程度の剥ぎ残しが確認できる。</p>	<p>水性路面標示用塗料の乾燥を著しく早める工法である。水性路面標示用塗料「ロードラインマーキュリー」の塗布直後に、後撒きで特殊硬化液「ドライサポート」を塗布する。舗装路面に塗装された路面標示材の乾燥時間を著しく早める効果により、作業時間及び交通規制時間が短縮され、施工性と安全性の向上が図れる技術である。</p> <div data-bbox="795 922 1456 1235">  </div> <p>施工状況</p> <p>施工状況接写</p> <div data-bbox="891 1305 1335 1506">  </div> <p>工法概略図</p>	<p>攪拌翼(先端ビット・掘削ビット・エジェクター吐出口)の形状及び配置等を改善し、従来技術では施工が困難であった硬質地盤への適用が可能になった。N値50程度の砂質地盤、N値15程度の粘性土地盤までの適用が可能である。</p> <div data-bbox="1630 858 2085 1107">  </div> <p>新型攪拌翼とエジェクター吐出口</p> <div data-bbox="1603 1161 2107 1506">  </div> <p>従来技術との貫入能力の比較図</p>

技術概要一覧(2)

令和2年度準推奨技術	評価促進技術	評価促進技術
KT-110039-VE	HR-100008-VR	QS-170028-A
<h3>トリグリッド</h3> <p>(樹脂製の補強材と独自開発の溶接金網とを組み合わせたジオテキスタイル補強土壁工法)</p>	<h3>スロープガードフェンス工法</h3> <p>(崩壊土砂・落石・雪崩防護フェンス)</p>	<h3>小口止太郎</h3> <p>(小口止め用プレキャストブロック)</p>
<p>高強度の樹脂製補強材とフラット形状の溶接金網壁面材を組み合わせたジオテキスタイル補強土壁工法。</p> <p>人力で運搬可能な軽量材料で構成し、さらに壁面材が施工時の墜落防止機能となるため、施工性、安全性、経済性、環境性などに優れる技術である。</p>  <p>溶接金網 500mmの折り返し TRIGRID EX 植生シート 拡大図 接続材</p> <p>↓植生状況</p>  <p>↑施工直後</p> 	<p>急傾斜地の土砂崩れや落石・雪崩から民家や道路を防護できる崩壊土砂・落石・雪崩防護フェンスである。小口径鋼管を束ねて鋼管内部に配置した支柱と取り外ししやすいネットを用いることで、工程・コスト縮減と、施工性、維持管理性に優れている。</p>  <p>正面図 (谷側面) (山側面)</p> <p>支柱断面図 外管 内管 充填モルタル</p> 	<p>積みブロック護岸工に附帯する小口止め工をハーフプレキャストにより構築する技術である。従来の現場打ちコンクリートによる小口止め工と比較して工期短縮を図れ、更にブロック表面はハツリ模様としていることで環境保全ブロックと調和する小口止めを造ることが可能。</p> 